

西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合
【編集発行者】川瀬 直之
定価 1部 30円 送料共 (この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています)
西鉄労組ホームページ (http://nnr-u.org)▶



- 1面 退職金闘争要求書提出、20秋闘は職点闘争
- 1面 20秋闘方針、退職金闘争方針決定(第1中)
- 1面 コロナ禍での活動方針決定、総連青女協総会



- 1面 総連21春闘ポスター・ワッペン、作品募集
- 1面 分会トピックス(エンジニアリング・電車技術・SS)
- 2面 2020・21年度、中央委員・特別中央委員



▲挨拶を述べる古賀栄一執行委員長

10月28日、組合本部で、第1回中央委員会を開催し、「20秋闘方針(案)」ならびに退職金闘争方針(案)、「第49回衆議院議員選挙選対機構設立」など、すべての議案を満場一致で決定した。

冒頭、執行部を代表して挨拶に立った古賀執行委員長は、「コロナ禍で大変厳しい船出となったが、全組合員が一丸となり、この難局を乗り越え、さらなる組織強化をはかっている」と決意を述べた。

闘争方針決定、衆院選選対機構設立

第1回中央委員会

開催日:10月28日(水) 場所:組合本部

組合は、10月30日、「2021年4月以降の退職金闘争」における要求書を会社に提出した。要求書では、「退職金協定内容(第2基本給を含む)の継続および協定有効期限を2024年3月末とする」ことを求めている。職場からの力強い後押しをお願いしたい。

また、組織・職場総点検闘争として取り組む2020年秋季年末闘争では、全組合員(出向班除く)に調査用紙を配布し、職場施設の点検や、組織・職場運営の点検・調査に取り組む。20秋闘は、安全・



▲会社に要求書を提出する森書記長

現行協定の継続を要求

安心して働き続けるための職場環境改善や、今後の組合活動の強化をはかる、すべての運動の原点とも言うべき大変重要な闘争である。組合員の皆さんのご協力を切にお願いしたい。

退職金闘争要求書提出、20秋闘は職点闘争

組合本部 11月スケジュール

- ◆ 10日(火)…医療共済幹事会
- ◆ 12日(木)…事務局会議
- ◆ 24日(火)…医療共済幹事会
- ◆ 24日(火)…執行委員会
- ◆ 30日(月)…中央委員会

※急遽変更となる場合があります。



▲青女協定期総会風景(右から2人目が森山女性部長、右から5人目が井上青年部長)

その後、早田中央委員(博多)、甲斐中央委員(筑紫工場)、久保中央委員(国物西日本)の3名が年間議長に任命され、議事へ。中央委員からは、自動車助役制度の変更などについて質問が出され、執行部が見解を説明した。

※決議内容の詳細は「かべ新聞第1号」参照(分会掲示板、イントラネットの西鉄労組掲示板に掲載)

総連青女協、活動方針を決定

開催日:10月13日(火)14日(水) 場所:静岡県

10月13日・14日、私鉄総連青年女性協議会の「第52回定期総会」が静岡県で、出席者を制限した書面決議によって開催された。

西鉄労組からは、森山女性部長(アイランドシティ)と井上翔太(柳川乗務)の2名が出席。活動方針の審議では、新型コロナウイルス感染症で組合活動が停滞しないような方針を固めた。また、退任役員から新任役員へ熱い志が伝えられるとともに、各単組や職場での課題などについて議論し、私鉄の仲間たちとの絆を深めることができた。

10月19日、筑紫工場総合控室で、2020年度分会大会を開催しました。昨年度の活動報告や今年度の予算など、全ての議案が満場一致で決定され、最後に新役員を紹介し、今年度の活動をスタートしました。感染症の収束は未だ見えませんが、この危機を上津原分会長のもと、分会の組合員が一丸となって乗り越えていきたいと思えます。

私鉄総連 青年女性協議会 「第52回定期総会」

私鉄総連 21春闘ポスター・ワッペン作品募集

あなたの作品が全国の私鉄組合員に届くかも!?

私鉄総連は、21春闘ポスターと、全組合員が着用する21春闘ワッペンの作品を募集しています。採用作品は、来年2月に開催される第3回拡大中央委員会で表彰されます。組合員の方などなたでも応募できるので、奮ってご応募ください。(12月4日、西鉄労組教育宣伝部必着)



- 春闘ワッペン 「春闘・公共交通利用促進」をアピールするもので、サイズは直径8cm丸型。色彩は白色+2色
- 春闘ポスター 「春闘・公共交通利用促進」を表現したもので、サイズはA2判(タテ)。色彩は自由

分会トピックス



▲分会大会風景

エンジニアリング分会では、10月19日、筑紫工場総合控室で、2020年度分会大会を開催しました。昨年度の活動報告や今年度の予算など、全ての議案が満場一致で決定され、最後に新役員を紹介し、今年度の活動をスタートしました。感染症の収束は未だ見えませんが、この危機を上津原分会長のもと、分会の組合員が一丸となって乗り越えていきたいと思えます。

【教宣部長 木島美】



▲勉強会風景

電車技術分会では、新入組合員を対象に、組合活動についての理解と積極的な参画意識を高めてもらうため、新入組合員ガイドブックを参考に勉強会を実施しました。参加者から多数の質問や意見をいただいたことで再確認することもあり、お互いにとって有意義な勉強会となりました。これからは、若手組合員も含めて定期的に勉強会を開催していこうと考えています。

【教宣部長 藤本雄大】



※執行委員紹介の続編記事は、12月号に掲載します

ステーションサービス分会では、10月1日に役員改選を実施し、分会委員に大里さん、阿倍さん、大会代議員に黒木さん、青年部長に山田翔太さんが就任しました。今回は、残念ながら分会大会は書面による開催となりましたが、分会役員一同、職場がより良くなるよう尽力していきます。

【教宣部長 藤田五十美】

「新入組合員勉強会」開催

新体制発足

2020年度～21年度
(2020.10～2021.9)

中央委員
特別中央委員
分会三役

2020.10.1現在

中央委員(分会長・女性委員) ④

自動車部門



自動車事務 野崎 保彦 | 松原 脇山 芳郎 | 柏原 花村 勝博 | 早良 真名子 盛幸 | 愛宕浜 浦口 貴史 | アイランドシティ 有森 弘至 | 金武 花田 和也

自動車部門



竹下 原田 圭次郎 | 百道浜 飯塚 秀 | 土井 荒井 広貴 | 那珂川 池田 幸一 | 博多 早田 裕二 | 片江 上田 徹 | 苅岐 馬奈木 武 | 宇美 熊谷 誠 | 吉塚 古賀 哲也

自動車部門

鉄道部門



福岡高速 徳永 靖幸 | 電車技術 高尾 拓也 | ステーションサービス 田中 義則 | 筑紫乗務 信國 晃平 | 貝塚 西川 智生 | 柳川乗務 岡本 隆宏 | 電気 福田 顕教 | 線路技術 赤石 武大 | 筑紫工場 甲斐 賢

鉄道部門

兼業部門



エンジニアリング 上津原 崇 | 本社事務 池田 陽大 | 本社事業 高鍋 仁 | 都市開発 西尾 雄治 | 国物東日本 佐伯 和久 | 国物東京 山下 義彰 | 国物中央 宗 洋和 | 国物名阪 橋本 和人 | 国物西日本 久保 喜裕

女性委員



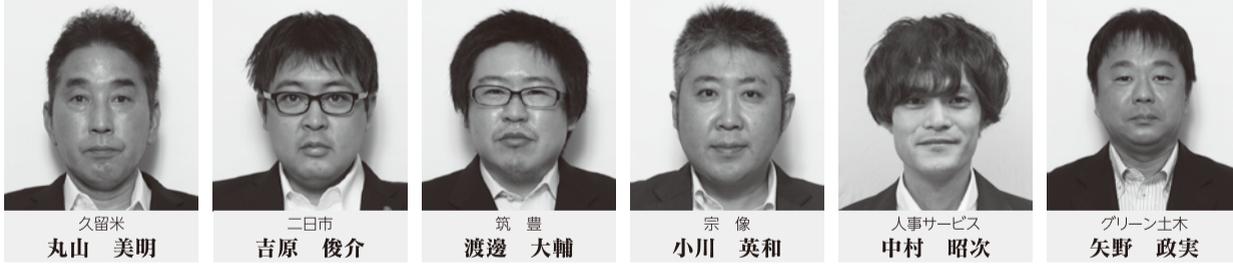
宇美 増田 扶美子 | 愛宕浜 黒木 純子 | 那珂川 松田 玲子 | 筑紫乗務 吉永 未希 | 都市開発 田端 恵里香 | 国物東京 高倉 舞 | 国物名阪 新山 由布子

◎自分の職場の
分会長・出向班長を
確認してください。

特別中央委員(出向班長) ⑥

自動車部門

兼業部門



久留米 丸山 美明 | 二日市 吉原 俊介 | 筑豊 渡邊 大輔 | 宗 像 小川 英和 | 人事サービス 中村 昭次 | グリーン土木 矢野 政実



分会三役(副分会長・書記長)

自動車部門			鉄道部門			兼業部門		
分会名	副分会長	書記長	分会名	副分会長	書記長	分会名	副分会長	書記長
自動車事務	大内 優彦	田中鴻一郎	電車技術	志岐 実	江崎 駿	本社事務	吉田 翔一	宮原 達朗
松原	畑 泰裕	窪田 重信	ステーションサービス	吉本 晃	藤田五十美	本社事業	野口 鉄平	遠藤 智樹
柏原	大内田健作	宮本 温土	筑紫乗務	橘田 雅由	神宮 竜弥	都市開発	小田代采夏	山下 諒子
早良	佐々木茂久	田中 秀典	貝塚	山口 剛	橋本 大悟	国物東日本	荒巻 康夫	有永 良太
愛宕浜	下園 智之	梅木健太郎	柳川乗務	古賀 博臣	荒木 裕勝	国物東京	萩田 涼香	多良 智彦
アイランドシティ	谷所 敏憲	神谷 直樹	電気	吉村 崇	野田 巧也	国物中央	笠 直樹	山川 賢幸
金武	吉井 秀和	岡本 健二	線路技術	入口 幸磨	大津留邦幸	国物名阪	辰川 敦洋	北 美花
竹下	石橋 朗太	加藤 允浩	筑紫工場	江上 彰	藤野 寛士	国物西日本	加古千代美	高本 絵美
百道浜	本園 賢一	松田 朋子	エンジニアリング	高島 諒太	高松 直希			
土井	廣津 裕久	藤井 邦彦						
那珂川	吉野 敏男	間野 義雄						
博多	村上 剛	村山 俊哉						
片江	野田 竜太	足立 秀						
苅岐	則松 猛	和泉 貴行						
宇美	西田 浩樹	来島 弘年						
吉塚	土井良浩二	江口 朋淳						
福岡高速	御手洗作磨	中山 健一						

私鉄総連三役			九州地連三役		
中央執行委員長 木村 敬一 (南海)	中央副執行委員長 池之谷 潤 (定山溪鉄道)	書記長 福田 英樹 (東京地下鉄)	執行委員長 古賀 孝治 (西鉄)	副執行委員長 木村 憲治 (堀川バス)	書記長 松本 洋次 (西鉄)